

令和5年度 奄美市予防接種一覧表



種 別	実施予定日	対 象 者	摘 要
ヒブ (不活化ワクチン) 小児用肺炎球菌 (不活化ワクチン)	4月～令和6年3月	生後2月から5歳に至るまでの間にある方	予防接種を受ける月齢によって接種回数が異なります。 ※ヒブ、小児用肺炎球菌の2回目以降の予診票は医療機関にあります。
B型肝炎 (不活化ワクチン)	4月～令和6年3月	生後2月から1歳に至るまでの間にある方	1回目、2回目: 27日以上の間隔をおいて2回接種。 3回目: 1回目から139日(20週間)以上あけて接種。
ロタウイルス(経口生ワクチン)	4月～令和6年3月	1価ロタリックス(生後6週～24週に至るまでの間にある方) 5価ロタテック(生後6週～32週に至るまでの間にある方)	どちらのワクチンも初回接種は安全性の観点から生後2か月から14週6日までに接種することが望ましいです。 ロタリックス: 27日以上開けて2回接種 ロタテック: 27日以上開けて3回接種
ジフテリア } 百日咳 } 破傷風 } ポリオ } 4種混合 (不活化ワクチン)	4月～令和6年3月	生後2月から90月に至るまでの間にある方	I 期初回: 20日～56日の間隔で3回接種します。 I 期追加: I 期初回3回目終了後12～18か月の間に1回接種します。
BCG(結核予防)(生ワクチン)	4月～令和6年3月	生後3月から1歳に至るまでの間にある方	標準的接種期間は、生後5月から8月に達するまでです。 ※他の予防接種を受けるには27日以上あけて下さい。
MR (生ワクチン) (麻しん風しん混合ワクチン)	4月～令和6年3月	1期: 生後12月から24月に至るまでの間にある方 2期: 就学1年前	※ 麻疹又は風疹のいずれかに罹患した場合でも、MR混合ワクチンの接種は可能です。 ※ 他の予防接種を受けるには27日以上あけて下さい。
水痘(水ぼうそう) (生ワクチン)	4月～令和6年3月	1歳から3歳に至るまでの間にある方	初回を1回、追加を1回 計2回接種します。 追加接種: 初回接種後、6か月～12か月あけて接種。(ただし、初回から3か月経っていれば接種可能) ※水痘(水ぼうそう)にかかった場合は受けられません。 ※他の予防接種を受けるには27日以上あけて下さい。
日 本 脳 炎 (不活化ワクチン)	4月～令和6年3月	1期: 生後6月から90月に至るまでの間にある方 (ただし標準的には3歳から接種開始となります) 2期: 9歳以上13歳未満の方 ※特例 (H7.4.2生～H19.4.1生)	1期初回: 6日～28日の間隔で2回接種します。 1期追加: 1期終了後おおむね1年(11月～13月)において1回接種します。 2期: 9歳以上で1回接種可能(小学4年生へ通知します) 特例: 第1期の不足分、2期(1回)を20歳未満まで接種できます。
ジフテリア } 二種混合 (不活化ワクチン)	医療機関の指定日	11歳以上13歳未満の方	医療機関の指定日に1回接種します。 (指定日に接種できない場合は個別対応ができる医療機関へお問い合わせください。) 小学6年生へ通知します。
子宮頸がん (不活化ワクチン)	4月～令和6年3月	中学1年～高校1年に相当する年齢の女子 R5キャッチアップ: H9.4.2～H19.4.1生の女子	2価・4価・9価の3種類のワクチンがあり、ワクチンの種類により接種間隔が異なります。 キャッチアップの対象者は、令和7年3月31日までの期間接種可能です。 令和4年度から接種勧奨をしています。接種を希望される方は窓口で予診票を発行します。

- ★生後2か月に、ヒブ、小児用肺炎球菌、B型肝炎、ロタ、4種混合、BCG予診票を送付いたします。
- ★ヒブ・小児用肺炎球菌の2回目以降の予診票は医療機関に置いてあります。市からの送付はありません。
- ★予診票がない方は、母子健康手帳を持って各支所の窓口で交付を受けてください。
- ★注射生ワクチン接種後、27日以上あけて注射生ワクチンの予防接種を受けてください。(生ワクチンは、4週間後の同じ曜日から接種できます。)
- ★年齢月齢について、〇〇未満、〇〇に至る、〇〇に達する等は誕生日の前日までのことを意味します。
- ★(※)平成26年4月から、予防接種の間隔を超えた場合も対象年齢であれば、定期接種として接種が可能です。